

〈中央放射線部〉

将来どの科を専門にしようとも、それに対応できる画像診断（核医学を含む）および放射線治療についての概要を把握できるようなトレーニング。

A 放射線診断科

通常のX線診断（単純撮影、各種造影検査）および診断X線の原理に加えて

- ① CT、CR、MRI、SPECTなどの検査方法と読影
- ② DSAを含めた血管造影法の手技と読影
- ③ インターベンショナルラディオロジーの手技
- ④ 各科とのカンファランス
- ⑤ 症例検討会

B 放射線治療科

- ① 放射線治療の適応と照射法
- ② 放射線治療プランニングシステム
- ③ 放射線治療と温熱療法の組合せ
- ④ 治療患者の疾患管理

V 岩手県立中央病院初期研修ローテーションプログラム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1	オリエンテーション	基幹科				麻酔	ICU				小児科		地域医療						精神科					婦人科		
2				麻酔	ICU					小児科		地域医療								婦人科	精神科					
3						麻酔	ICU				小児科		地域医療									婦人科	精神科			
4							麻酔	ICU		精神科	小児科			地域医療										婦人科		
5								麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科		地域医療												
6									麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科		地域医療											
7										麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科		地域医療										
8											麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科		地域医療									
9												麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科		地域医療								
10													麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科		地域医療							
11									小児科		地域医療					麻酔	ICU	婦人科	精神科							
12									小児科		地域医療						麻酔	ICU	婦人科						精神科	
13												麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科		地域医療								
14												麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科		地域医療								
15													麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科		地域医療							
16													麻酔	ICU	婦人科	精神科	小児科		地域医療							
17													麻酔	ICU	精神科	小児科		地域医療						婦人科		
18														麻酔	ICU		小児科		地域医療					婦人科	精神科	
19															麻酔	ICU		小児科		地域医療				婦人科	精神科	
20																麻酔	ICU		小児科		地域医療			婦人科	精神科	

註1 最初の1カ月は院内各部門職種の業務を見学・実践し、チーム医療の基本を理解する。(病棟看護夜勤体験など) また、基本的な医療技術の習得と全科の救急対応を学ぶ。

註2 基幹科の4カ月は一つの診療科に所属し、カルテの記載やコミュニケーションスキルなど医師として必要な技術の習得に努める。

内科系：呼吸器科、循環器科、消化器科、神経内科、血液内科、腎臓内科、総合内科から選択
 外科系：消化器外科、一般外科、小児外科、呼吸器外科、脳神経外科、心臓血管外科、泌尿器科、整形外科から選択

註3 基幹科で内科系を研修した者は、自由にローテーションできる8カ月のうち、内科系診療科から1カ月以上、外科系診療科から2カ月以上ローテーションすることを必須とする。

基幹科で外科系を研修した者は、自由にローテーションできる8カ月のうち、内科系診療科から5カ月以上ローテーションすることを必須とする。

註4 麻酔科2カ月、ICU1カ月、救急1カ月、小児科2カ月、産婦人科1カ月、精神科1カ月、地域医療2カ月を必修とする。

註5 の枠は放射線診断科、又は病理科のどちらかを選択必修とする。ローテーション中剖検に積極的に参加し、CPCレポートを提出する。

註6 地域医療の2カ月は、地域の小規模病院(県立大迫病院、県立紫波病院、県立東和病院、県立沼宮内病院など)の中から1病院に出向し研修を行う。(それぞれ地域医療プログラムあり)

註7 2年次、月1回程度の中小規模病院の診療応援の研修を行う。

註8 救急当直(1~3次)研修は、1年次、2年次、3年次以上の屋根瓦方式とし、プラス脳神経・循環器・ICU・(小児科)の計6人(~7人)体制で指導にあたる。(月5回)

VI 臨床研修指導医名簿

職 名	氏 名	専 門	出身大学
院 長	樋 口 紘	脳神経外科	東北大41年
副 院 長 (兼診療部長) (兼血液内科長)	柏 葉 光 利	血液内科	新潟大44年
副 院 長 (兼救急医療部長)	田 卷 健 治	循環器科	東北大46年
<input type="checkbox"/> 副 院 長 (兼地域医療支援部長) (兼医療研修部長)	佐々木 崇	消化器外科	東北大46年
副 院 長 (兼中央手術部長)	高 田 耕	泌尿器科	岩手医大49年
副 院 長 (兼中央放射線部長) (兼放射線診断科長)	佐々木 康 夫	放射線診断	岩手医大52年
病理診断センター長	富 地 信 和	病 理 科	岩手医大47年
診療部次長 (兼産婦人科長)	鈴 木 博	産 婦 人 科	岩手医大49年
<input type="checkbox"/> 地域医療支援部次長 (兼消化器科長)	小 野 満	消化器科	岩手医大50年
中央放射線部次長 (兼放射線治療科長)	関 澤 玄一郎	放射線治療	岩手医大50年
<input type="checkbox"/> 中央放射線部次長 (兼泌尿器科長)	佐久間 芳 文	泌尿器科	岩手医大51年
<input type="checkbox"/> 中央手術部次長 (兼心臓血管外科長)	垣 畑 秀 光	心臓血管外科	弘前大45年
医療情報管理部長 (兼診療センター長) (兼消化器外科長)	望 月 泉	消化器外科	東北大53年
<input type="checkbox"/> 中央検査部次長 (兼外科長)	中 野 善 薫	一 般 外 科	東北大48年
<input type="checkbox"/> 中央検査部次長 (兼病理科長)	佐 熊 勉	病 理 科	弘前大54年
救急医療部次長 (兼整形外科長)	川 村 正 典	整 形 外 科	東北大43年
<input type="checkbox"/> 医療研修部次長 (兼脳神経外科長)	關 博 文	脳血管障害	東北大50年
<input type="checkbox"/> 診療部次長 (兼循環器科長) (兼職員診療所長)	野 崎 英 二	循 環 器 科	東北大55年
中央検査部長 (兼呼吸器科長)	武 内 健 一	呼 吸 器 科	岩手医大51年
<input type="checkbox"/> 総合内科長	川 村 実	内 分 泌 内 科	大阪市立大51年
<input type="checkbox"/> 腎臓内科長	相 馬 淳	腎 臓 内 科	東北大60年
◎ 神経内科長 (兼医療研修科長)	高 橋 弘 明	神 經 内 科	岩手医大59年
<input type="checkbox"/> 精神科長	佐々木 由 佳	精 神 科	岩手医大H4年
<input type="checkbox"/> 救急医療部次長 (兼小児科長)	前 多 治 雄	新 生 児	岩手医大50年
<input type="checkbox"/> 小児外科長	島 岡 理	小 児 外 科	東北大58年
<input type="checkbox"/> 皮膚科長	瀬 川 郁 雄	皮 膚 科	岩手医大59年
<input type="checkbox"/> 地域医療支援部次長 (兼眼科長)	森 敏 郎	眼 科	岩手医大53年
<input type="checkbox"/> 耳鼻咽喉科長	遠 藤 芳 彦	耳 鼻 咽 喉 科	岩手医大62年
<input type="checkbox"/> 呼吸器外科長	半 田 政 志	呼 吸 器 外 科	東北大53年

職 名	氏 名	専 門	出身大学
<input type="checkbox"/> 医療情報管理部次長 (兼ペインクリニック科長)	佐藤 朗	ペインクリニック科	岩手医大56年
<input type="checkbox"/> 菌 科 長	松浦 政彦	口 腔 外 科	岩手医大H 4年
<input type="checkbox"/> 中央手術部次長 (兼麻酔科長)	下田 栄彦	麻 酔 科	岩手医大60年
<input type="checkbox"/> 救急医療部次長 (兼ICU科長)	宮手 美治	麻 酔 科 (ICU科)	岩手医大58年
<input type="checkbox"/> リハビリテーション科長	熊谷 純	整 形 外 科	東北大53年
健康管理科長	菅原 隆	内 分 泌 内 科	岩手医大55年
内視鏡科長	村上 晶彦	消 化 器 科	岩手医大54年
<input type="checkbox"/> 臨床検査科長 (兼消化器科医長)	三浦 達也	消 化 器 科	東北大55年
<input type="checkbox"/> 救急医療科長 (兼脳神経外科医長)	菅原 孝行	脳 血 管 障 害	弘前大57年
<input type="checkbox"/> 血液内科医長	佐藤 彰宣	血 液 内 科	東邦大60年
血液内科医長	宮入 泰郎	血 液 内 科	日本医大60年
総合内科医長	大和田 雅彦	高 血 圧 ・ 内 分 泌	秋田大H 6年
腎臓内科医長	佐藤 功造	腎 臓 内 科	長崎大H 6年
神経内科医長	菊池 貴彦	神 経 内 科	岩手医大63年
神経内科医長	齊藤 晃	神 経 内 科	岩手医大H 5年
<input type="checkbox"/> 呼吸器科医長	平野 春人	呼 吸 器 科	岩手医大61年
呼吸器科医長	守 義明	呼 吸 器 科	岩手医大62年
呼吸器科医長	宇部 健治	呼 吸 器 科	自治医大H元年
消化器科医長	池端 敦	消 化 器 科	東北大63年
消化器科医長	大森 信弥	消 化 器 科	東北大H 8年
消化器科医長	吉田 雅義	消 化 器 科	東北大H 7年
消化器科医長	藤原 隆雄	消 化 器 科	弘前大H 5年
循環器科医長	戸田 直	循 環 器 科	東北大H 5年
循環器科医長	野崎 哲司	循 環 器 科	東北大H元年
循環器科医長	八木 卓也	循 環 器 科	東北大H 5年
循環器科医長	北向 修	循 環 器 科	東北大H 8年
<input type="checkbox"/> 循環器科医長	高橋 務子	循 環 器 科	東北大H 8年
小児科医長	三上 仁	小 児 腎 臓	東北大61年
小児科医長	齋藤 明宏	小 児 循 環 器	弘前大63年
小児科医長	一戸 明子	小 児 科	東北大H 4年

職 名	氏 名	専 門	出身大学
小児科臨時医師	内田 俊彦	小児科	岩手医大H10年
外科医長	清原 博史	外科	東北大H2年
消化器外科医長	平泉 宣	消化器外科	東北大57年
消化器外科医長	中野 達也	消化器外科	東北大59年
□ 消化器外科医長	平野 拓司	消化器外科	東北大59年
消化器外科医長	鈴木 洋	消化器外科	東北大H8年
消化器外科臨時医師	白田 昌広	消化器外科	東北大H6年
整形外科医長	柴田 常博	整形外科	岩手医大H8年
脳神経外科医長	小川 欣一	脳神経外科	東北大H3年
呼吸器外科医長	大浦 裕之	呼吸器外科	東北大63年
呼吸器外科医長	相川 広一	呼吸器外科	金沢大H5年
心臓血管外科医長	逢坂 研志	心臓血管外科	東北大61年
心臓血管外科医長	長嶺 進	心臓血管外科	金沢大56年
心臓血管外科医長	永谷 公一	心臓血管外科	埼玉医大H8年
小児外科医師	風間 理郎	小児外科	東北大H9年
皮膚科医長	佐藤 賢	皮膚科	岩手医大H5年
泌尿器科医師	加藤 利基	泌尿器科	岩手医大H9年
泌尿器科医師	岩動 一将	泌尿器科	岩手医大H9年
産婦人科医長	葛西 真由美	産婦人科	岩手医大59年
産婦人科医長	本田 達也	産婦人科	岩手医大H5年
□ 産婦人科医長	中田 尋晶	産婦人科	岩手医大H8年
眼科医長	加藤 千晶	眼科	岩手医大H2年
眼科医師	久保 抄子	眼科	岩手医大H10年
歯科医師	鳥田 俊	歯科	岩手医大H9年
歯科臨時医師	村井 治	歯科	岩手医大H8年
麻酔科医長	鈴木 雅喜	麻酔科	岩手医大61年
麻酔科医長	高田 良子	麻酔科	岩手医大49年
麻酔科医長	吉田 ひろ子	麻酔科	岩手医大59年
麻酔科医師	布川 雅樹	麻酔科	岩手医大H9年
I C U 科 医師	安齋 桂子	I C U 科	岩手医大H9年

職 名	氏 名	専 門	出身大学
放射線治療科医長	松 岡 祥 介	放 射 線 治 療	北海道大58年
放射線診断科医長	石 川 一 郎	放 射 線 診 断	岩手医大58年
放射線診断科医長	熊 坂 由紀子	放 射 線 診 断	東京女子医大60年
<input type="checkbox"/> 放射線診断科医長	及 川 茂 夫	放 射 線 診 断	弘 前 大H元年
病 理 科 医 長	小 野 貞 英	病 理 科	岩手医大61年

○印 プログラム指導者、◎印 臨床研修委員長、□印 臨床研修委員 (平成16年4月1日現在)

平成16年度岩手県立中央病院研修医オリエンテーション及び教育講座プログラム (参考)

—岩手県立中央病院臨床研修委員会—

目的 研修医の指導の一環として、指導医は全病院をあげて次代を担う研修医に講義を行ない、研修医及び病院全体の質の向上に寄与する。
 期間 平成16年4月7日(水)～5月9日(日)
 場所 3階 視聴覚室(各部門実習はそれぞれの部署で)
 対象 1年次研修医とする。ただし、2年次研修医もできるだけ参加すること。
 講師 院長、副院長、各科代表者各1～2名、その他臨床研修委員が必要と認める者とする。
 講義内容 今後、医師として身につけなければならない基本的態度、社会的・医学的常識、プライマリーケア、救急患者の見方と処置などを主とする。
 主催 岩手県立中央病院臨床研修委員会

月 日	時 間	講 義 テ ー マ	講 師 名
4/7(水)	13:00～14:00	院長訓話	病 院 院 長 樋 口 紘
	14:00～17:10	研修導入ワークショップ	医 療 研 修 部 長 佐々木 崇 医 療 研 修 部 次 長 関 博 文 医 療 研 修 科 長 高 橋 弘 明
4/8(木)	8:30～9:30	公務員としての服務と倫理	事 務 局 長 太 田 敬 吾
	9:40～10:40	保険の仕組みと療養担当規則	副 院 院 長 柏 葉 光 利
	10:50～11:50	針刺し事故の予防と対策	消 化 器 科 長 小 野 満
	13:00～15:00	IC	副 院 院 長 佐々木 崇 内 視 鏡 科 長 村 上 晶 彦
	15:10～17:10	医療の質の向上について	副 院 院 長 佐々木 崇
4/9(金)	8:30～9:30	医療事故対策	副 院 院 長 高 田 耕
	9:40～10:40	チーム医療と看護の役割	看 護 部 長 村 田 睦 子
	10:50～11:50	研修中の健康管理について	健 康 管 理 科 長 菅 原 隆
	13:00～15:00	文献検索と図書の利用、EBM	医 療 情 報 科 長 望 月 泉 図 書 室 吉 田 奈 穂 子
	15:10～16:10	病理診断、剖検について	病 理 診 断 セ ン タ ー 長 富 地 信 和
4/12(月)	8:30～9:00	診療録の記載方法	神 経 内 科 医 長 菊 池 貴 彦
	9:00～11:00	オリエンテーション	医 療 研 修 科 長 高 橋 弘 明
	11:10～11:40	面接技法	腎 臓 内 科 医 長 佐 藤 功 造 3 年 次 研 修 医 草 野 裕 樹
	12:30～14:30	バイタルサインのとり方	副 院 院 長 佐々木 崇 2 年 次 研 修 医 岩 城 忍
	15:00～17:00	頸頸部の診察	医 療 研 修 部 次 長 関 博 文 3 年 次 研 修 医 鈴 木 道 大
4/13(火)	8:30～10:00	基本的な外科処置	医 療 研 修 部 次 長 中 野 善 薫 2 年 次 研 修 医 洞 口 由 香
	10:10～11:40	胸部の診察(心臓)	循 環 器 科 医 長 野 崎 哲 司 3 年 次 研 修 医 細 谷 真 紀
	12:30～14:30	胸部の診察(呼吸)	呼 吸 器 科 医 長 平 野 春 人 3 年 次 研 修 医 朝 野 明 実
	15:00～17:00	腹部の診察	臨 床 検 査 科 長 三 浦 達 也 2 年 次 研 修 医 山 屋 誠 司
			神経系の診察
4/14(水)	8:30～9:00	コメディカル実習オリエンテーション	医 療 研 修 科 長 高 橋 弘 明
	9:10～9:40	放射線検査における注意点	放 射 線 技 師 長 金 野 拓 郎
	9:50～10:20	検査部の利用の仕方と注意点	臨 床 検 査 技 師 長 川 村 修
	10:30～11:30	医療相談室の役割	医 療 社 会 事 業 士 渡 邊 純 子
	13:00～13:30	薬剤部概要	薬 剤 部 長 鹿 野 賢 二
	13:30～14:00	麻薬、向精神薬	薬 剤 部 次 長 細 川 邦 子
	14:00～14:30	リスクマネジメント	薬 剤 部 次 長 細 川 邦 子
	14:40～15:40	栄養管理室の役割	栄 養 管 理 室 長 山 桑 セツ子
	15:50～16:30	医局員として必要な知識	医 局 長 熊 谷 純
4/15(木)	9:00～17:15	各部門実習(放射線、検査部、薬剤部、栄養相談室)	放 射 線 技 師 長 金 野 拓 郎
4/21(水)			臨 床 検 査 技 師 長 川 村 修
			薬 剤 部 長 鹿 野 賢 二
			栄 養 管 理 室 長 山 桑 セツ子
	17:30～	オリエンテーション終了懇談会	医 療 研 修 科 長 高 橋 弘 明

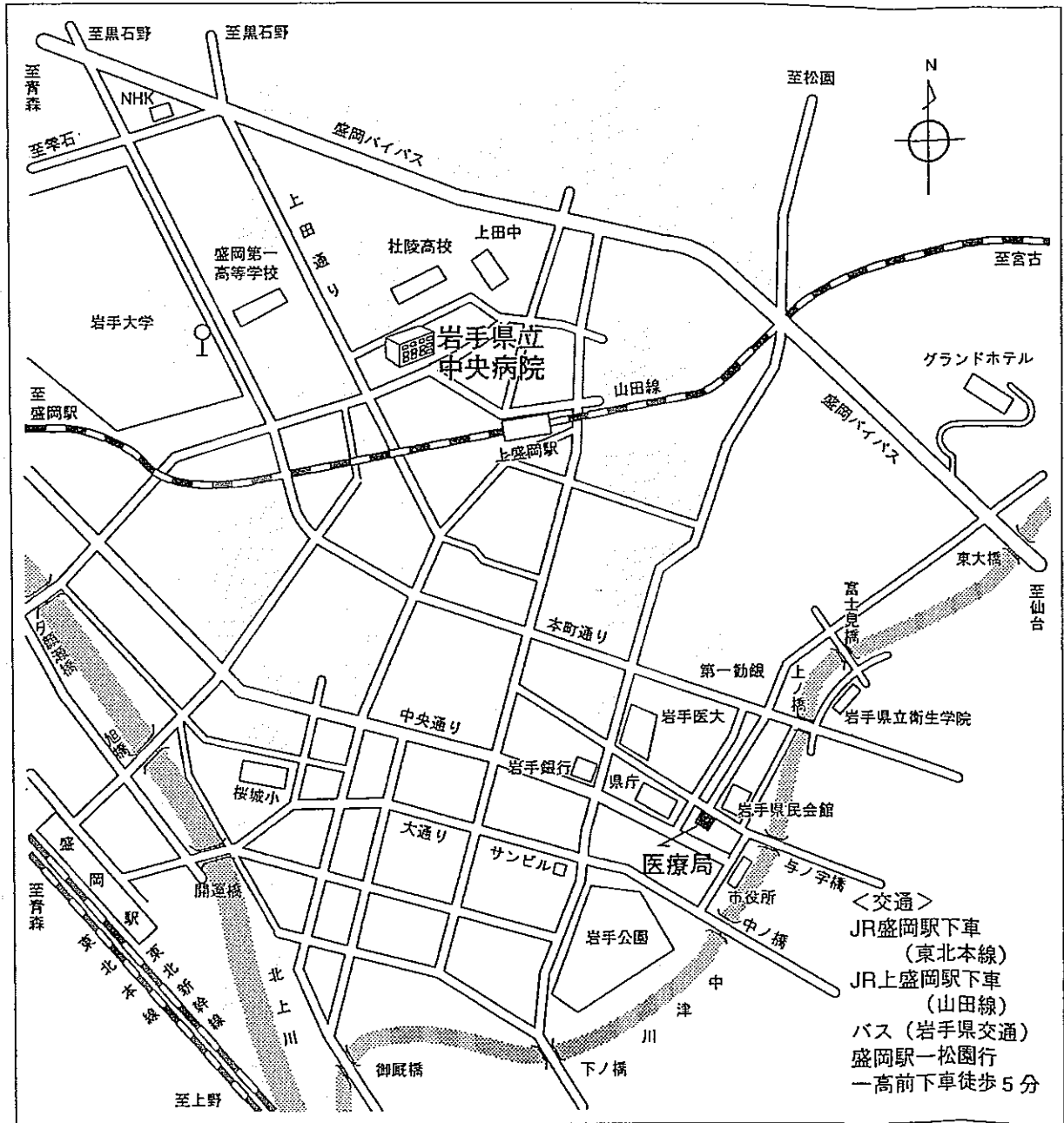
月 日	時 間		講 義 テ ー マ	講 師 名
4/26(月)	8:30~9:30	教	当院の救急医療体制について	副 院 長 田 卷 健 治
	9:40~10:20		総合内科における救急対応	総 合 内 科 長 川 村 実
	10:30~11:10		血液内科における救急対応	血 液 内 科 医 長 宮 入 泰 郎
	11:20~12:00		消化器科における救急対応	消 化 器 科 長 小 野 満
	13:50~14:30		消化器外科における救急対応	消 化 器 外 科 長 望 月 泉
	14:40~15:20		循環器科における救急対応	循 環 器 科 医 長 野 崎 英 二
	15:30~16:10		精神科における救急対応	精 神 科 長 佐々木 由 佳
	16:20~17:00		整形外科における救急対応	リハビリテーション科 熊 谷 純
4/27(火)	8:30~9:10	育	神経内科における救急対応	神 経 内 科 長 高 橋 弘 明
	9:20~10:00		脳神経外科における救急対応	脳 神 経 外 科 長 關 博 文
	10:10~10:50		呼吸器科における救急対応	呼 吸 器 科 長 武 内 健 一
	11:00~11:40		呼吸器外科における救急対応	呼 吸 器 外 科 長 半 田 政 志
	14:00~14:40		小児科における救急対応	小 児 科 長 前 多 治 雄
	14:50~15:30		小児外科における救急対応	小 児 外 科 長 島 岡 理
	15:40~16:20		外科における救急対応	外 科 長 中 野 善 薫
	16:30~17:10		心臓血管外科における救急対応	心 臓 血 管 外 科 医 長 逢 坂 研 志
4/28(水)	8:30~9:10	講	産婦人科における救急対応	産 婦 人 科 長 鈴 木 博
	9:20~10:00		腎臓内科における救急対応	腎 臓 内 科 長 相 馬 淳
	10:10~10:50		泌尿器科における救急対応	泌 尿 器 科 長 佐久間 芳 文
	11:00~11:40		皮膚科における救急対応	皮 膚 科 長 瀬 川 郁 雄
	14:00~14:40		耳鼻科における救急対応	耳 鼻 咽 喉 科 長 遠 藤 芳 彦
	14:50~15:30		眼科における救急対応	眼 科 医 師 久 保 抄 子
	15:40~16:20		歯科における救急対応	歯 科 長 松 浦 政 彦
	16:30~17:10		献血と血液センターの役割について	血 液 セ ン タ ー 長 谷 口 繁
4/29(木)	9:00~12:00	座	BLS	I C U 科 長 宮 手 美 治
4/30(金)	8:30~12:00		心エコー	循 環 器 科 長 野 崎 英 二
	14:00~17:00		看護部BLSの補助	I C U 科 長 宮 手 美 治
5/1(祝)	9:00~12:00		基本的診察法OSCE	医 療 研 修 科 長 高 橋 弘 明 他
5/6(火) ~ 5/9(日)	この期間の中で、 日勤・准夜・深夜を各自経験		看護実習	
5/10(月)			基 幹 科 研 修 開 始	

平成16年度 プライマイリーケアセミナー（予定）

3階 視聴覚室 18:00~19:30

開催期日	講 座 内 容	講 師 名	
6月2日（水）	小児の救急：熱と嘔吐とけいれん	小 児 科	齋藤明宏
6月16日（水）	急性腹症	消化器外科	平泉 宣
7月7日（水）	不整脈の見方と処置	循環器科	戸田 直
7月21日（水）	外傷、骨折	整形外科	柴田常博
8月4日（水）	妊婦への対応	産婦人科	本田達也
8月18日（水）	危ない頭痛、危ないめまい	神経内科	高橋弘明
9月1日（水）	救急での放射線読影	放射線科	佐々木康夫
9月15日（水）	血糖、糖尿病の救急	総合内科	菅原 隆
10月6日（水）	血液学的異常値に対する処置・輸血	血液内科	宮入泰郎
10月20日（水）	補液の組み立て方	I C U 科	宮手美治
11月17日（水）	癌疼痛治療	ペインクリニック科	佐藤 朗
12月1日（水）	抗生物質の選択	呼吸器科	守 義明
12月15日（水）	頭部CT読み方	脳神経外科	關 博文
1月19日（水）	鎮静剤、睡眠剤	精神科	佐々木由佳
2月2日（水）	縫合の仕方	外 科	中野善薫
2月16日（水）	ステロイドの使い方	腎臓内科	相馬 淳

岩手県立中央病院 案内図



所在地：〒020-0066 盛岡市上田一丁目4番1号

TEL：019-653-1151 (代表)

FAX：019-653-4830